

令和7年度 ひたちなか市立堀口小学校グランドデザイン

《本県の教育方針》

一人一人が輝く 活力ある 学校づくりを目指す
～働き方改革による効果的な教育活動の展開～

《本市教育の目標》

夢・感動・笑顔がひろがる 教育のまち ひたちなか
子供たちがのびのびと成長し豊かな人間性が育まれるまちづくり

《本校の教育目標》 豊かな心をもち、よく学び、健康で粘り強くやり抜く児童の育成

<夢と心のある学校>

- 信頼感、充実感のある学校
- 活気、元気のある学校
- 家庭や地域に開かれた学校

<めざす児童像>

- 自ら考え判断し、行動する子
- 思いやりのある子
- 学校や地域を愛する子

<熱意と使命感のある教師>

- 児童と共に歩む教師
- 学ぶ意欲を引き出す教師
- 熱い心をもち続ける教師

組織目標

主体的に学び、考えを伝え合い、共に高め合うことができる児童の育成

《重点事項》

分かる授業

居場所・絆づくり

児童理解

主体的・協働的に課題を解決していく授業の実現

心理的な安心・安全が保障された学級・学校づくり

児童一人一人の特性や教育的ニーズを踏まえた多様性への対応

知

わかる喜び プロジェクト



- 児童の「!」「?」から始まる学びのプロセスの構築
 - ・探究につながる課題の工夫
 - ・試行錯誤、対話、振り返りの充実
- 教員のICTスキルの向上
 - ・個別最適な学びの充実や協働的な学びの深化につながるICT活用
 - ・生成AIを活用した教材研究



徳

生きる喜び プロジェクト

- 「特別の教科 道徳」の授業の充実

- ・学習指導過程の構想（考え、議論する場の位置づけ）
- ・複数の教員によるローテーション「道徳」の実施



- ユニバーサルデザインの視点による教育活動の工夫改善
 - ・主体的な意思表示を促進する支援
 - ・他者の意見を理解するための支援
- ・良好な対人関係の構築



体

いきいき・ すこやか プロジェクト



- 危機回避能力や自己管理能力を育成する保健・安全指導の充実
 - ・基本的な健康・安全に関する習慣を図る計画的な指導
- 教職員の適切な指導（暴言・体罰0）

協

共に歩む プロジェクト



学校・地域・保護者、みんなで子供たちを育んでいく

- 学校運営協議会における連携・協働の推進
- 保護者・地域との連携
 - ・学校だより・HP等による教育活動の積極的配信
 - ・子どもの笑顔があふれる「ふれあい」の実施
- 保・幼・小・中の校種間連携の充実



研究テーマ

ICTを活用した協働的・探究的な学びを「つなぐ」児童の育成

～UDの視点を取り入れた各教科等の横断的な活動を通して～

- 1 児童が主体的に取り組む 学習活動を工夫している
〔教師アンケート 100%〕

- 2 自分で考えたことを書いたり、話したりしている
〔児童アンケート 80%〕

- 3 学校でマナーを守り友達と仲良く生活している
〔児童アンケート 90%〕

<スクールマニュフェスト>

- 4 1週間に5日以上、読書をしている
〔児童アンケート 75%〕

- 5 休み時間に外遊びをすることが多い
〔児童アンケート 85%〕

- 6 体力テストの結果A+Bの割合を増やす
〔体力テスト 60%〕

- 7 学校は子どもや保護者の話や相談をよく聞いている
〔保護者アンケート 90%〕

- 8 学校は子どもたちが生き生きと活動できるように行事等を工夫している
〔保護者アンケート 90%〕